

【会社概要】

- 所在地：国東市
- 代表者：代表取締役 吉丸 栄市
- 従業員数：75名
- 創業：昭和56年
- 売上高：13.3億円
- 事業内容：冷凍加工野菜（バジル等）、乾燥野菜（フライドオニオン等）製造販売

【成長戦略】

- テーマ「大分県の農産物加工のモデルとなる仕組みを確立、バジル商品のニッチトップを目指す」
- 定量目標：5年後までに売上高18億円達成
従業員数100名
- 成長の方向性
 - ①バジル加工品の開発
 - ②品質の更なる向上を目指した栽培技術研究施設、育苗ハウスの新設
 - ③新工場の建設による生産力向上（150t→300t）
 - ④トレサビリティシステムのクラウド化を実現

【自社の競争優位性、強み】

- ◇生産者、農協・行政と一体となった仕組みにより、高品質、低価格、安全安心の国産バジルで顧客から高い評価を得ている。
 - ・フレッシュ感、本物の味
原料鮮度、摘みたて処理
 - ・ドライ式異物除去機開発により異物混入防止を実現
 - ・生産者への直接指導による品位とトレーサの保証



平成26年度バジル圃場面積

